



(584号付録)

京都版 第441号

2023年2月15日

治安維持法犠牲者

国家賠償要求同盟

京都府本部

〒604-8832京都市中京区

壬生下溝町 51-41

(電) 075-312-8787

fax 075-325-3863

info@kokubai-kyoto.com

https://kokubai-kyoto.co

安保3文書と 大軍拡・大増税の 撤回を求める!



日本を 戦争する国にさせないぞ!

「敵基地攻撃能力」の兵器とは・・・

5年間で43兆円! 岸田政権は大量の軍事費を費やして、大量の兵器を購入しようとしています。日本が攻撃を受けた際の「反撃能力」などと称していますが、とんでもありません。

政府の「兵器リスト」には、日本が攻撃を受けていないのに、他国の領域まで踏み込んで攻撃する「敵基地攻撃」兵器がズラリと並んでいます。

一番のカギは、長距離巡航ミサイル・トマホークです。トマホークは米軍が核弾頭を搭載するために開発し、イラクやアフガニスタンなどの先制攻撃戦争で繰り返し使用してきました。

「12式地对艦誘導弾」という艦船を破壊するミサイルも、護衛艦や戦闘機への配備を計画しています。

もう一つの問題は、これらのミサイルを搭載するイージス艦、戦闘機を大量配備し潜水艦からも発射しようとしていることです。

さらに音速の5倍以上の「極超音速兵器」と呼ばれるミサイルの保有計画があります。

これら一連の兵器が、「敵基地攻撃能力」の正体です。どこが「専守防衛」なのでしょう。

**市民連合。
日本共産党へ、
政策要請を
行う!**

「安本法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」(略称・市民連合)は2月7日、通常国会開会にあたって、14項目の政策課題の要請書を日本共産党に提出、協議しました。

〈要請書の内容〉

①憲法・専守防衛を基本とし、敵基地攻撃能力保有を認めず、防衛費の拡大と防衛増税に反対すること。
②北東アジアにおいて、軍事的緊張を高めるのではなく、平和確立の努力をすること。
③沖縄辺野古新基地建設に反対すること。また、南西諸島へ

のミサイル配備に反対すること。
④ウクライナ新緑戦争に反対し、ロシアによる小型原子爆弾使用を絶対に許さず、唯一の戦争被爆国日本としての役割を果たし、停戦に向けての外交努力を行うこと。

⑤原発再稼働、使用期間延長、新型原発の開発など原発推進路線に反対すること。

⑥気候変動対策を強化すること。

⑦物価高騰対策、コロナ対策を抜本的に充実させ、市民生活を保障する政策を打ち出すこと。

⑧貧国と格差を創り出す新自由主義路線、アベノミクスの政策転換をはかること。

⑨9条改憲など一方的な改憲強硬に反対すること。特に、衆

議院憲法審査会で議論されている国会議員の任期延長に関わる「緊急事態条項」の導入のための改憲に反対すること。

⑩日本学術会議の会員選考に第三者を関与させる関連法改正については、同会議の独立性を侵害する政府介入であり、反対すること。

⑪再提出された入管難民法改定案については、2021年に廃案となった当初案の骨格が維持されており、引き続き反対すること。

⑫ジェンダー平等の取り組みを強化すること。

⑬統一教会(協会)と自民党との癒着の追求と、反社会団体である統一教会の全貌の解明、被害者救済に取り組むこと、

⑭森友、加計、桜を見る会の徹底追及、オリンピック疑惑など自公政権権力の私物化。犯罪を追及すること。

**バイバイ原発
3・11きょうと**
3・11(土) 13時30分

講演

▼「原発は、もう、時代遅れだ」
大島堅一さん(竜谷大学教授)

▼「福島原発で働いて白血病に」
あらかぶさん(福島原発被ばく労災損害賠償裁判原告)

スピーチ
「控訴審はヤマ場に! 最高裁判決、頂上での完全勝利をめざして」 原発賠償京都訴訟団

「安心できる社会で暮らしたい」気候変動問題に取り組む大学3年生

嵐の中の 赤いバラたち

— 京大附属病院

看護婦ストーリー

治安維持法国賠償同盟

京都副会長

佐藤 和夫

(前号からつづく)

②闘争課題は何か—社会的医療のみちへ

戦前の京都における無産者診療所運動(左京区田中にあった洛北診療所、ただし太田典礼の個人診療所形態)の杉山茂医師がエピソードを語った。(さん燎原第15号)

「藻谷小一郎君(四高卒・京大)が結核で京大に入院していた時、看護婦さんをアジリ、待遇改善のストを起こしました。

要求の条件は、大方忘れましたが、畳を一人に付き何畳くれという相当大的な条件を要求したのをおぼえています。」医学部には2歳上の吹田で無産診療所の所長をしていた加藤虎之助から、看護婦支援のためにレポをやれといわれた。

では、当事者たちの記録から総合すると次のように概括できよう。

指導者の滝川くにえは、尋常小学校5年修了。京大医学部付属病院に看護婦として勤務していた。京大の学生がチューターをする読書会(読)に7人が参加、看護婦養成所第49期生20人が、1930(昭和5)10頃、全協一般・医務労働組(合京都支部)を創設・待遇改善を求めた看護婦の労働争議をおこした。活動家の一人として解雇された。官憲に追われて身を隠す。同じく

解雇された佐藤アキノ、西条スミ子を公衆衛生病院(岩井弼次院長)に紹介した。

1930年12月11日、これまで解雇されなかった杉浦文を中心に京大附属病院の昇給停止などに抗議し待遇改善を要求する寮内集会・デモに守衛ら5、60

人が妨害に入り、看護婦らはホウキで応戦したのだ。ようすにスト防衛だが、実態は、「窓ガラスなどその他の器物の損壊などの暴行」と断定されたのだ。

31年5月6日、滝川くにえは大阪曾根崎署に検挙された。5月起訴猶予で釈放されると、非合法活動に参加。31年11月に再検挙された。(この事件は32年8月に報道解禁となり、「大阪毎日新聞」8月25日付で、安賀君子らと顔写真入りで報道)が、起訴猶予となった。

32年、日本共産党大阪地方委

員会のプリンターとして活動。9月3日検挙、12月20日起訴される。(無職、23歳)懲役3年(算入360日)

(7、12、15、27、9、3検挙、大阪及び三重県) 5、69、27、12、20起訴) 看護婦、党自逐。「特時6・8、流7、12 思5、69」

看護婦争議のひとり、佐藤アキノは解雇後、岩井弼次の大坂の公衆病院に西条すみ子と一緒に住みこみ看護婦としてはたっていた。リーダーの滝川くにえのオルグで非合法活動にはいり、31年3月頃に峠一夫(三高中退、4・16事件検挙、戦後全国民医連の3代目事務局長)と結婚した。9月2日、夫の検挙後安賀君子と同居して共産党関西地方委員会プリンターとして活動(以下略)。

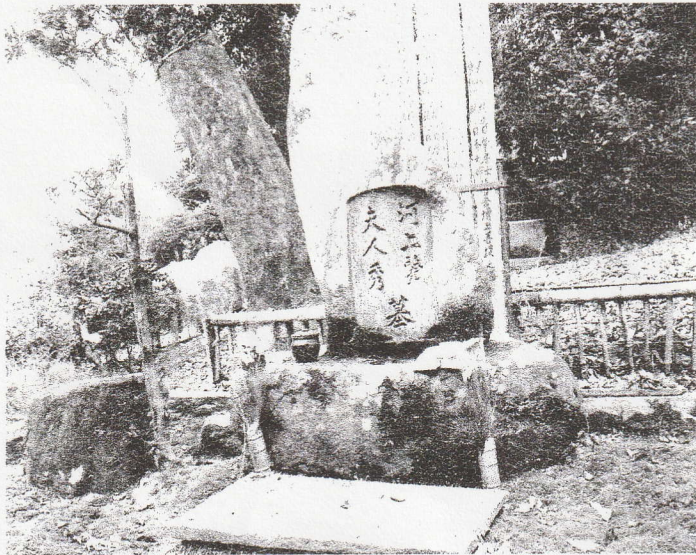
杉浦文は読書会メンバー7人の全員解雇後、31年2月開設の

大阪無産診療所に西条すみ子とともに看護婦としてはたらいた。同年8月、三島無産診療所の開所から看護婦としてはたらいた。西条すみ子は31年2月1日、開所時の大阪無産診療所で杉浦文とともに看護婦として勤務。その後退職し、白川芳松と結婚し、白川の非合法活動を助けた。1931年8月26日、共産党兵庫地方委員長・白川のレポとして検挙されたが、起訴には至らず。

廣田喜代子は、太田典礼院長の洛北診療所で看護婦として働いた。(S51221, S94, 19留保処分、看護婦、医務組員、全労協交運員(東京)(おわり))

没後77年
河上肇さん
命日お墓参り!

1月30日は河上肇さんの命日にあたります。治安維持法陪同盟京都では理事の林森一さ



んの呼びかけで、1月30日、「没後77年、河上肇さん命日お墓参り」を行いました。6人が参加。法然院の河上肇さんのお墓を清掃し、生け花を活け、河上肇さんの闘いに思いをめぐらしました。

▼京都帝国大学教授になる。
▼1916年大阪朝日新聞に「貧乏物語」を書き、労働問題に大きな影響を与える。
▼自ら指導した京大の「社会問題研究会」から、岩田義道ら有能な人材が数多く育った。
▼1930年11月「第二貧乏物語」刊行。印税のすべてをカンプに。

お参りの後、哲学の道、法然院、吉田山を散策しました。

▼コミンテルンの「32年テーゼ」を早く翻訳する。日本共産党に入党し、地下活動(53歳)に参加する。

(河上肇さんの略歴「林作成」)
▼1879年10月20日山口県岩国市、毛利藩の下級武士の家生まれる。
▼山口高校から東京帝国大学経済学部に進む。

▼1937年6月15日小菅刑務所を出獄。出獄前日の日記に「河上肇万歳・マルクス主義万歳」と書き込んだ。
▼1945年8月15日、ポツダム宣言受諾する。第2次世界大戦終わる。
▼1946年1月30日肺炎にて67年の生涯を終える。